

埋文やまがた



2022年9月30日
web版第11号
(第67号)



令和4年度
発掘調査現地説明会

鶴ヶ岡城跡第3次調査



鶴ヶ岡城跡第4次調査

公益財団法人 山形県埋蔵文化財センター

YAMAGATA PREFECTURAL CENTER FOR ARCHAEOLOGICAL RESEARCH

〒999-3246 山形県上山市中山字壁屋敷5608番地 TEL 023-672-5301 FAX 023-672-5586

ホームページ：<https://www.yamagatamaibun.or.jp>

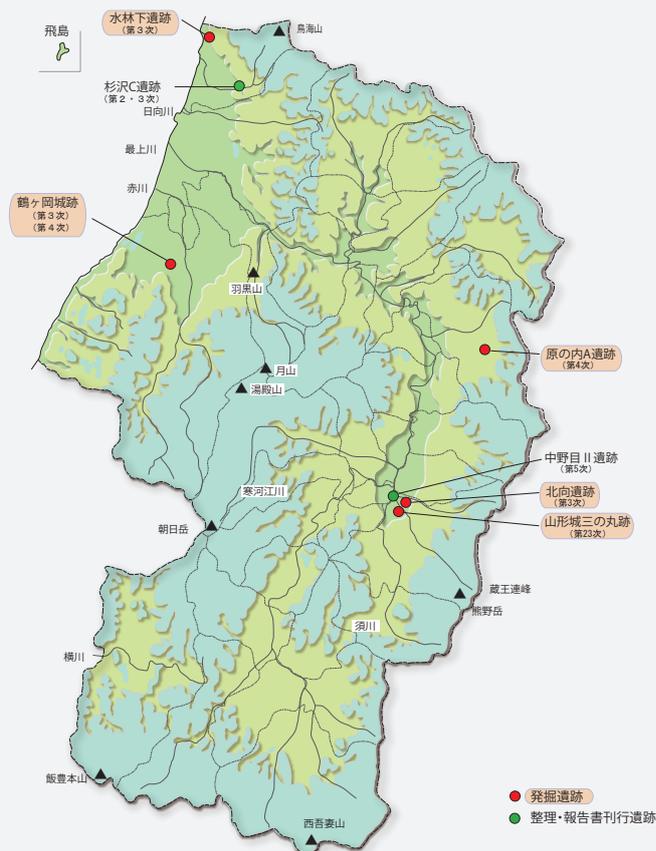
メールアドレス：yac@yamagatamaibun.or.jp

令和4年度 山形県内の発掘調査

今年度は国土交通省、山形県農林水産部、山形県県土整備部、県教育庁からの委託を受け、6遺跡6件の発掘調査を実施しています。また、2遺跡の整理作業を行い、1遺跡の報告書を刊行します。

発掘調査事業

No.	遺跡名	市町村	時代区分	種別	調査期間
1	みずばやしした 水林下遺跡 第3次	遊佐町	旧石器 奈良・平安	集落跡	6月7日～9月9日
2	はら うち 原の内A遺跡 第4次	尾花沢市	縄文・平安	集落跡	10月3日～11月30日
3	やまがたじょうさんのまるあと 山形城三の丸跡 第23次	山形市	奈良・平安 中世・近世	集落跡 城館跡	6月6日～11月25日
4	きたむかえ 北向遺跡 第3次	山形市	奈良・平安	集落跡	5月23日～10月28日
5	つるがおかじょう 鶴ヶ岡城跡 第4次	鶴岡市	近世	城館跡	6月16日～10月31日
6	つるがおかじょう 鶴ヶ岡城跡 第3次	鶴岡市	近世	城館跡	6月1日～8月31日



整理作業

No.	遺跡名	市町村	時代区分	種別	業務内容
1	なかのめ 中野目II遺跡 第5次	山形市	古墳・奈良・平安	集落跡	報告書作成
2	すぎさわ 杉沢C遺跡 第2・3次	遊佐町	縄文・中世・近世	集落跡	報告書作成・刊行

令和4年度 普及啓発事業

山形県からの委託を受け、埋蔵文化財の保存と活用及び保護思想の普及啓発を図るために事業を行っています。また出土文化財及び調査記録などの保管・活用業務も行っています。

講座

No.	遺跡名	期日
1	親子発掘体験	9月17日
2	遺跡体感ツーリズム	9月25日
3	考古学お仕事体験	11月20日
4	発掘調査速報会	3月6日

出前授業 16校 ※6ページ参照

情報の提供及び発信

- ①「遺跡・史跡パンフレット」作成
- ② SNS による普及啓発事業の情報発信



市町村巡回展

No.	展示会名	会場	期間	ギャラリートーク
1	発掘された長井市の遺跡	長井市古代の丘資料館	7月27日～ 8月21日	8月7日
2	発掘された山辺町の遺跡	山辺町ふるさと資料館	10月13日～ 11月9日	10月29日
3	発掘された遊佐町の遺跡	遊佐町生涯学習センター	1月10日～ 2月8日	1月22日

～これからのイベント情報～

考古学お仕事体験 きみも一日考古学者！

令和4年11月20日（日） ① 9：30～11：30 ③ 13：00～15：00

定員：各回20人 ※要申し込み・先着順

埋蔵文化財センターで行っている考古学の整理作業を体験しませんか？
山形県の歴史や、埋蔵文化財の面白さがわかるかも！



令和4年度 出前授業 『大昔の人々の暮らし』

山形県埋蔵文化財センターでは、埋蔵文化財の普及啓発のため、小中学校などで出前授業を行っています。令和4年度は16校で実施しました。縄文時代の生活の様子や、様々な体験活動を行っています。出前授業を通して、より良い授業作りに貢献し、子どもたちの歴史に対する関心や理解を深める機会となることを目的としています。

出前授業実施校

	小学校名	学年	期日
庄内	1 三川町立東郷小学校	第6学年	5月25日
	2 鶴岡市立湯野浜小学校	第6学年	6月1日
	3 酒田市立浜中小学校	第6学年	6月10日
	4 酒田市立松陵小学校	第6学年	6月15日
	5 酒田市立広野小学校	第6学年	6月28日
置賜	6 米沢市立東部小学校	第6学年	5月24日
	7 飯豊町立第二小学校	第6学年	7月12日
	8 南陽市立宮内小学校	第6学年	7月21日
村山	9 山形市立村木沢小学校	第6学年	5月13日
	10 天童市立高揃小学校	第6学年	5月17日
	11 山形市立大郷小学校	第6学年	6月9日
	12 朝日町立宮宿小学校	第6学年	6月16日
	13 山形市立第五小学校	第6学年	6月21日
	14 村山市立大久保小学校	第6学年	6月30日
	15 上山市立上山小学校	第6学年	7月1日
	16 山形市立滝山小学校	第6学年	7月2日



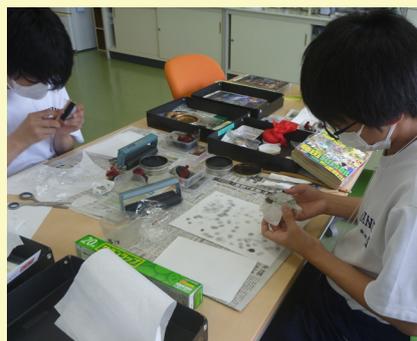
土器・石器を触ってみよう



石器で野菜切り

キャリアスタートウィーク

上山市立南中学校2年生の5名が3日間の職場体験を行いました。石器の洗浄や、土器の拓本などの整理作業だけでなく、報告書などの図書の蔵書チェックや、展示のためのパネル製作などを行いました。なれない作業に最初はとまどっていましたが、協力し合いながら楽しくお仕事をしてくれました。



発掘体験 in 北向遺跡

9月17日(土)



山形市青柳の北向遺跡で発掘体験を行いました。三連休初日の当日は快晴の発掘日和です。山形市の親子を中心とした19名に参加していただきました。移植べらや箕(土を集める道具)などの発掘用具を使って遺跡を掘りました。



これまで出土した遺物を見学



いよいよ発掘開始！！



土器を傷つけないよう丁寧に…



出土した遺物の記録写真も撮影します

遺跡体感ツーリズム in 左沢楯山城跡 9月25日(日)

大江町の左沢楯山城跡で遺跡体感ツーリズムを行いました。町の教育委員会で史跡整備がすすむ城跡を、町の担当者の説明を聞きながらめぐりました。地形を活かした要塞の構造に、参加者は息を切らしながら歩いていました。



山の斜面を切り盛りした曲輪が残っています



高低差の激しい山城、攻めるのは大変そう…

秘宝館

祝 !!
国宝指定
10周年

西ノ前遺跡出土土偶『縄文の女神』（舟形町）

平成4年（1992）、一般国道13号尾花沢新庄道路改築事業に伴い、西ノ前遺跡（舟形町）の発掘調査が行われました。

調査では約4,500年前の縄文時代中期の集落跡が確認されました。調査区の北側に環状に並ぶ堅穴住居跡等や200基以上の土坑が密集して検出されました。集落の南側の沢跡からは、大量の縄文土器や石器が出土し、集落の廃棄場として利用されていたと思われます。『縄文の女神』を含む48点の土偶はこの沢跡から出土しました。

『縄文の女神』は頭・胸・腰・両脚部の5つに分かれた状態で出土しました。顔の表現がなく、W字状の胸をもち、後ろに張り出した腰が特徴的です。高さは45cmあり、日本で最も背の高い土偶になります。

『縄文の女神』は平成24年（2012）9月に国宝に指定されました。現在山形県内には6点の国宝がありますが、考古資料としては唯一です。



西ノ前遺跡出土土偶（接合前）



土偶が出土した沢跡



土偶の出土状況（腰部・左脚部）

編集後記

小学校へのお出前授業で最近驚かされるのは、『黒曜石』の認知度の高さです。どうやらゲームの中にでてくるようなのですが、実物の黒曜石を手にとって「スゲー

本物だ！キラキラしてる！」と歓声があがります。どんな入り口でもいいので、少しでも歴史や埋蔵文化財に興味をもってくれることが嬉しいです。